

## 1. 議会報告会のあり方について

(1)これまでの議会報告会を振り返り、課題に感じた点があればご記入ください。

大阪維新の会 堺市議会議員団	議会報告会の近年の参加者数は低調である。これは、議会報告会に議員が主体的に関わっていないことが要因ではないかと考える。本来は、議員が企画から運営、参加者募集など全てにおいて主体的に関わるべきであり、何となくやらされている感が形骸化にも繋がっている根本ではないかと思う。
公明党堺市議団	一部については、形式的な内容になっている感がある。二部の意見交換会の充実に取り組むこと。
自由民主党・ 市民クラブ	特になし。
堺創志会	①参加者数が低調であること ②参加者が固定化しつつある傾向が感じられること
日本共産党 堺市議会議員団	① 実施の後に、参加者のアンケートを集約して、その後の総括がされているのか？内容を毎回見直して、次回に活かすことが十分されていたかどうか。 ② 2021年度は、コロナ禍で参加が少なかったのが苦労したが、リモート形式も取り入れたことは、前進だと思う。 2020年度は、コロナ禍の中で苦労する現場の関係者に絞って、テーマもコロナ禍の現場の声を聴取するもので参加者が意欲的だった。 テーマの設定によって参加者の集まりが変わるので、時宜にかなったテーマ設定が課題。
長谷川議員	① 維新市議団の「事務局の負担がかなり大きくなっている」との指摘について、議会事務局から具体の状況説明をされるよう要請します。 ② 市民にとって、参加意欲が湧く、魅力的な報告会であったか、反省が必要です。 ③ 当初から提起しているように、本会議場(市役所本庁)での開催にこだわることなく、地域に向いて市民と懇談するなどの手法も検討すべきです。 ④ また、その際、選挙区を離れた地域を担当する(熊取町では地元外)なども考慮すべきでしょう。

(2) 今後の議会報告会の開催に向けて、上記課題への対応、または提案等があればご記入ください。

①【今年度の開催に向けて】※議場・委員会室の設備更新のために使用制限あり

②【来年度以降の開催に向けて】

大阪維新の会 堺市議会議員団	①【今年度の開催に向けて】 各会派代表議員によるチームを編成し、企画から運営、参加者募集など全てにおいて、議員が主体的に関わるプラットフォームを作る。なお、実施内容としては行政区別に開催することを提案する。
公明党堺市議団	②【来年度以降の開催に向けて】 先進的な議会の取り組みも参考に試行錯誤を繰り返し、行政の諸課題解決のための本来的な意義を見出す。
自由民主党・ 市民クラブ	①【今年度の開催に向けて】 過去の議会報告会の反省も全議員が共有した上で、設備更新を考慮した開催内容の検討をお願いしたい。
堺創志会	②【来年度以降の開催に向けて】 子ども議会開催については、前向きに検討したい。
日本共産党 堺市議会議員団	①【今年度の開催に向けて】 以前行った高校生会議を参考に、今後の開催について検討を進めたい。
長谷川議員	②【来年度以降の開催に向けて】 上記①に同じ。
	①【今年度の開催に向けて】 1. 子ども議会(子ども向け議会報告会)の開催 2. 各区での議会報告会の開催
	②【来年度以降の開催に向けて】 上記①に同じ。
	①【今年度の開催に向けて】 これまで実施してきた総括をしてから、今年度の内容を考えていただきたい。
	②【来年度以降の開催に向けて】 子ども議会の提案も是非、検討していただきたい。
	①【今年度の開催に向けて】 いきなりの新方式は困難かもしれないので、これまでの開催実績を踏まえて改善を試みればどうか。また、来年度以後の検討資料として、これまでの開催状況における課題を整理すればどうか。
	②【来年度以降の開催に向けて】 基本的には、改選後の議会構成員によって検討するのが妥当ではないか。